

ADgear


ANNOUNCE CONTROLLER

AB-3L

INSTRUCTION MANUAL

この度はアドギア製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

ご使用前に、必ずお読みください。

 安全にご使用頂くため、次の事を必ずお守りください。

1. 設置に関して

1-1. 設置環境



- 引火性の気体あるいは液体のそばには設置しないでください。スイッチ等の操作で火花が飛んで火災が起こる危険性があります。
- また、腐食性の気体あるいは液体のそばには設置しないでください。腐食により、絶縁不良を起こし、機器の故障や火災の原因になります。
- その他仕様で定められた環境に於てご使用ください。

1-2. ラックマウント



- ラックマウントする時は、特別の規定が無い限り 5mm の ISO ネジを使用し、それに合ったドライバーを使用して取り付けてください。5kg を越える機器を取り付ける場合は二人で作業し、一人はラック後面から機器を支えてください。
- 4本の取り付けネジはラックイヤーの下側のネジから取り付けてください。それ以外の方法で取り付けると、怪我をする場合があります。

1-3. 供給電源電圧の確認



- 日本国内向けのアドギア製品の供給電源電圧は特別の仕様でない限り AC100V ± 10 % となっています。これ以外の電圧が加えられますと正常に動作しないばかりか、機器の故障あるいは火災の危険があります。
- 必ず規定の電圧を供給してください。
- DC 電源仕様機器の場合は規定の直流電源を正しい極性で供給してください。
- DC 電源仕様の機器に AC (交流) 電源を供給すると機器の故障や火災の原因になりますので絶対にこの様な事はしないでください。

1-4. 電源供給



- 電源プラグをコンセントに差し込む時は本体の電源スイッチが OFF になっている事を確認してから差し込んでください。電源スイッチが ON になったまま電源プラグを差し込むと、操作スイッチやポリウムの設定によっては接続されている機器の故障を招いたり予期せぬ動作により怪我あるいは死亡事故の原因になる危険性があります。

1-5. 機器カバーを外して内部の設定をする時

- 内部にある設定スイッチを操作する等、機器カバーを外さなければならなくなった時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

○電源プラグを差したまま作業をすると、機器故障の原因になるばかりでなく感電等で火傷を負ったり電気ショックにより死亡する危険性もあります。

また、内部のコンデンサーに電荷が残っている場合がありますので電源 OFF 直後にこの様な作業は行わないでください。

2. 運用中の安全確認



2-1. 電源プラグの清掃

- 電源プラグ付近に埃が溜まるとその埃が湿気を吸って短絡し、火災の原因になる恐れがあります。定期的に点検清掃を行ってください。点検間隔は設置環境によります。

3. 保守における安全確保



3-1.

[1. 設置に際して] の注意がそのまま適応されます。



3-2. その他

- 機器をラックから取り外す時は電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。また、ラックマウントねじを外す順番は、上のねじから先に外してください。5Kg を越える機器は二人で作業し、必ず一人は機器を支えてください。

CONTENTS

GENERAL.....	4
SPECIAL FEATURE.....	4
OPERATION.....	5
【操作パネル】.....	5
【前面】.....	6
【背面】.....	6
【入出力コネクタピンアサイン】.....	7
【専用インターフェイスとの接続例】.....	7
TECHNICAL SPECIFICATIONS.....	8
BLOCK DIAGRAM.....	9
APPEARANCE.....	10

GENERAL

AB-3Lは、アドギアならではの優れたデザイン。スムーズなタッチのレバータイプフェーダーを装備したコンパクトなボディのアナウンスコントローラーです。

マイクのオン/オフ時に誤動作を防ぐヒステリシス回路を内蔵する等、プロの現場を熟知したヒューマンインターフェイス設計がなされています。

また、高輝度LEDによる大型のキューランプは、ランプ切れ等の不安を解消するばかりでなく、どの角度から見ても容易に識別できる様デザインされています。

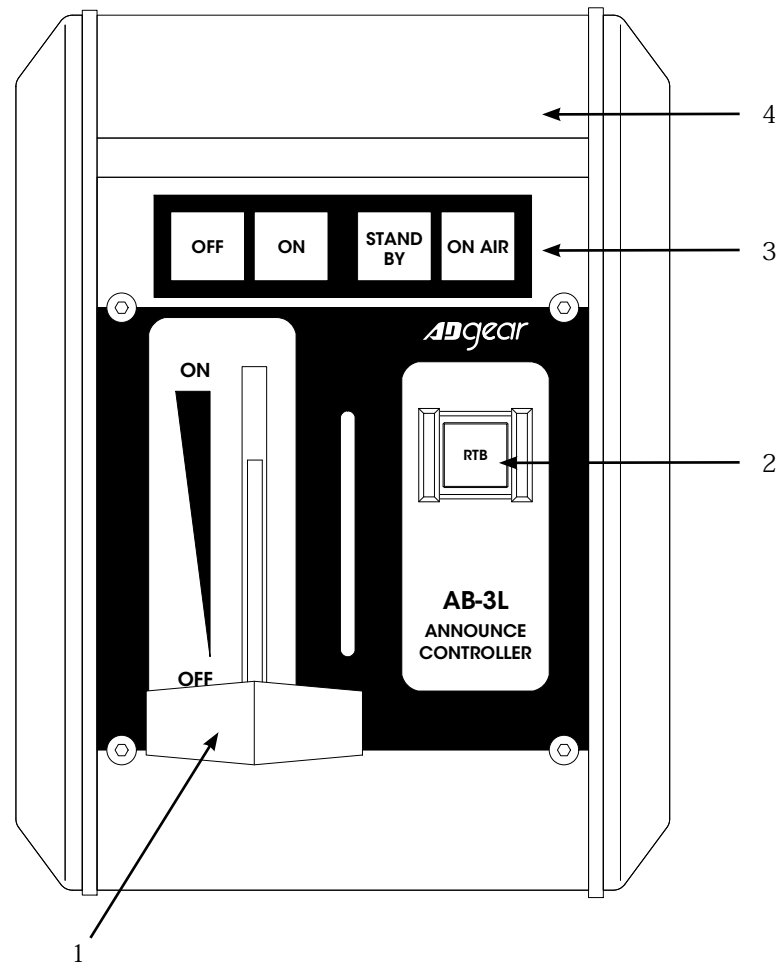
ヘッドホンアンプを内蔵しアドギア製品ならではの高品位モニターが可能です。φ 6.3 標準ヘッドホンジャックに加え、φ 3.5 ミニステレオジャックも装備しています。

SPECIAL FEATURE

- 操作性と視認性に優れたヒステリシス回路内蔵のレバータイプカフ
- 大型のCUEランプとステータス表示
- ヘッドホン出力には、φ 6.3 標準ヘッドホンジャック 2 個とφ 3.5 ミニステレオジャック 1 個を装備
- 専用インターフェイス AB-3B と合わせて柔軟なシステム構築が可能

OPERATION

【操作パネル】



1. マイクオンレバー（カフレバー）

マイクロホンのオン／オフを行うためのレバーで、専用インターフェイスに送られ接点信号に変換されます。

また同時に、レバーの角度に応じた制御電圧を出力し、専用インターフェイス内の VCA を制御することでマイクロホン信号の滑らかなオン／オフを実現しています。

2. リターントークバック（RTB）

コントロールルームのオペレーターに話しかけるためのスイッチです。専用インターフェイスの RTB OUT からプリカフ信号を出力します。この時マイクロホン信号はカットされます。

3. ステータス表示

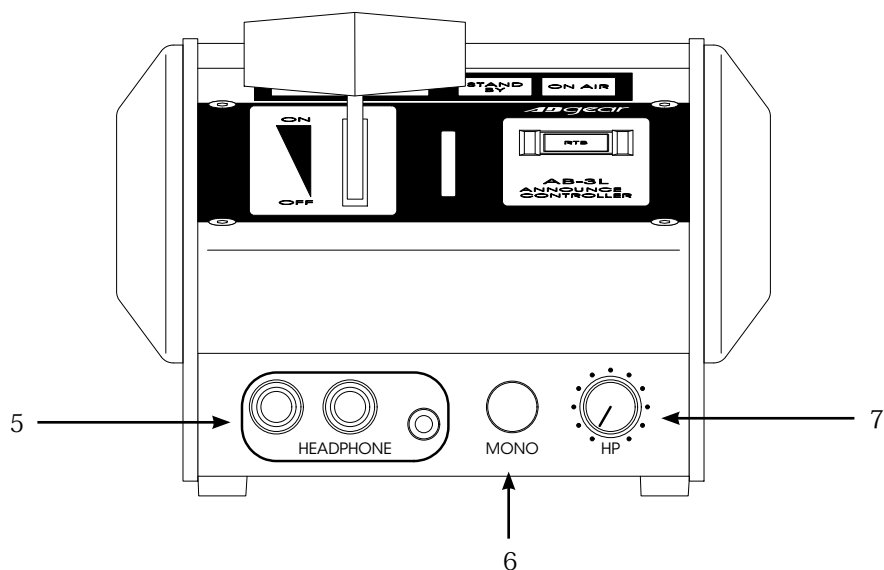
OFF	レバーを下げると点灯します。
ON	レバーを上げると点灯します。
STAND BY	専用インターフェイスがスタンバイタリを受けると点灯します。
ON AIR	専用インターフェイスがオンエアタリを受けると点灯します。

4. CUE

キュー表示ランプです。

OPERATION

【前面】



5. HEADPHONE ジャック

専用インターフェイスのモニター入力に接続された信号を聴きます。φ 6.3 標準ジャック 2 個と φ 3.5 ミニジャック 1 個が使用できます。

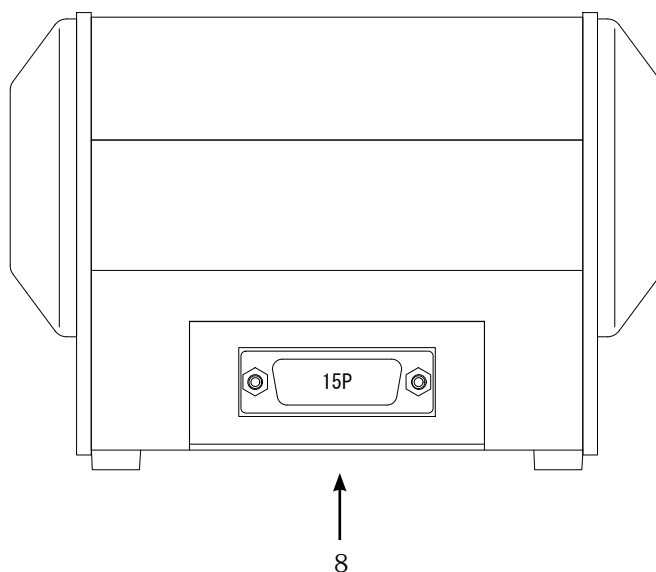
6. MONO スイッチ

ヘッドホンをモノラルで聴きたい時にはこのスイッチを押します。

7. HP レベル

ヘッドホンの音量を調整します。

【背面】



8. 入出力コネクター

AB-3L の入出力コネクターです。別売りの専用インターフェイスと接続します。

OPERATION

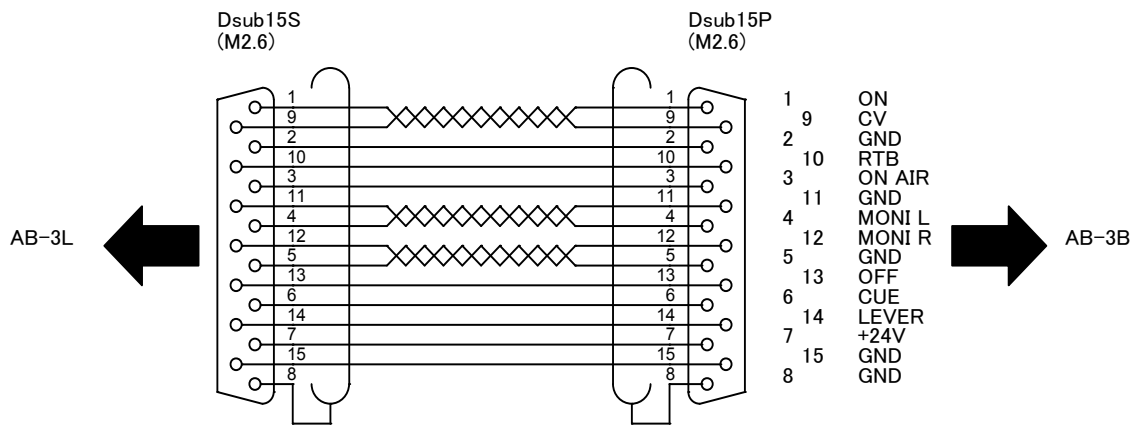
【入出力コネクタピンアサイン】

Dサブコネクタ オス 15ピン M2.6 ネジ

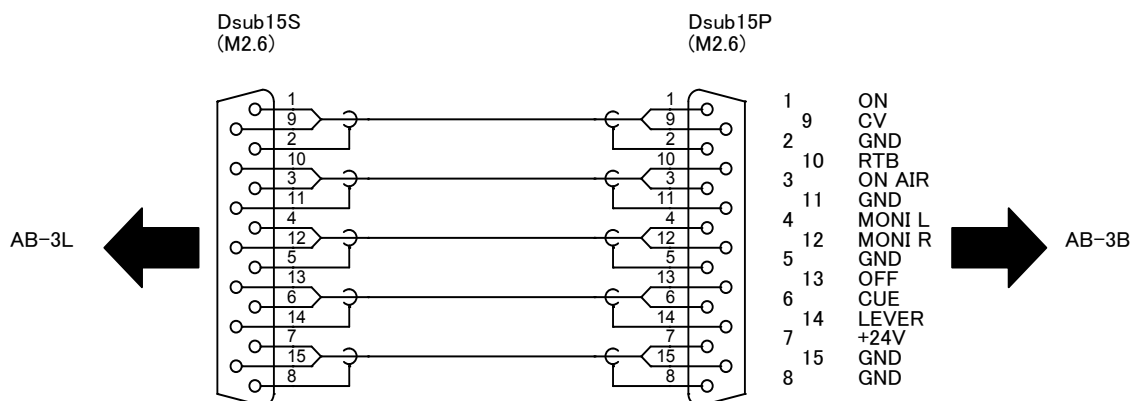
ピン番号	信号	[I/O]	記事
1	ON	[I/O]	ON出力兼強制ON入力
9	CV	[O]	VCA制御電圧 0V(ON)~5V(OFF)
2	GND		
10	RTB	[O]	
3	ON AIR	[I]	接地で[ON AIR]、約2V印加で[STAND BY]を表示
11	GND		
4	HP L	[I]	ヘッドホンアンプ入力
12	HP R	[I]	
5	GND		
13	OFF	[O]	
6	CUE	[I]	
14	LEVER	[O]	レバー位置出力
7	+24V		
15	GND		
8	GND		

【専用インターフェイスとの接続例】

ツイストペアケーブルを使用する場合は8番ピンをシールドとし、
1-9、11-4、12-5をペア、その他は1対1で接続して下さい。



見えない部分や長い距離を配線する場合は、下図のように8chマルチケーブルのうち5ch分を使用することでモニター系のノイズを軽減することができます。



TECHNICAL SPECIFICATIONS

◆ レバー回路

ヒステリシスコンパレータによる ON/OFF 検出
VCA 制御用直流電圧出力

◆ ヘッドホンアンプ

入力回路	アンバランス入力
入力レベル	-2dBu
入力インピーダンス	20k Ω

出力インピーダンス	100 Ω
出力コネクタ	ϕ 6.3 標準ジャック×2 個、 ϕ 3.5 ミニジャック×1 個

◆ 電源

電圧	DC24V
消費電流	200mA

◆ サイズ、重量

133 (W) × 94 (H) × 186 (D) mm

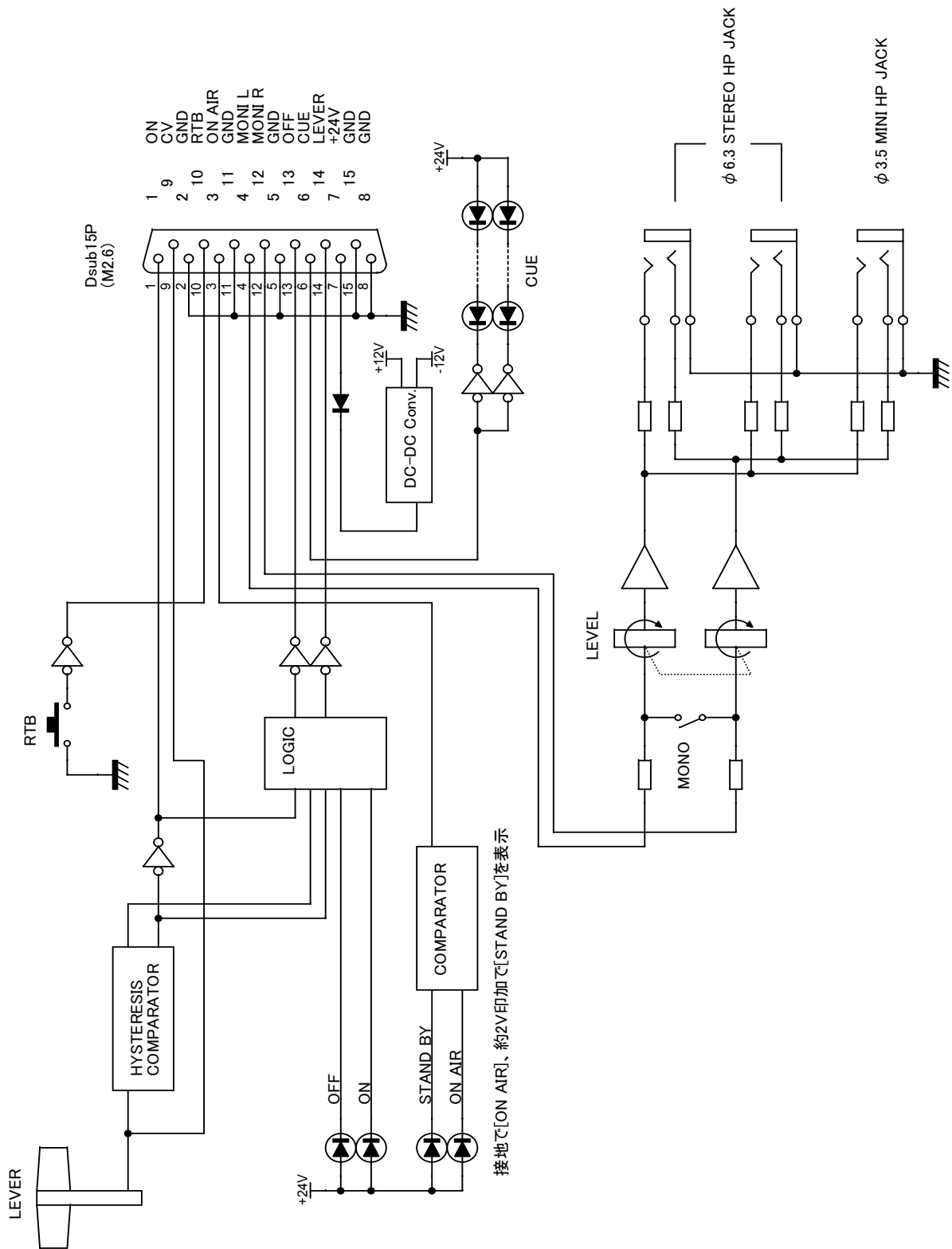
※但し突起物は除く、外観図参照)

重量	1.4kg
----	-------

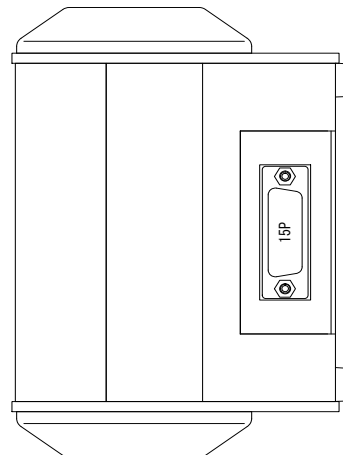
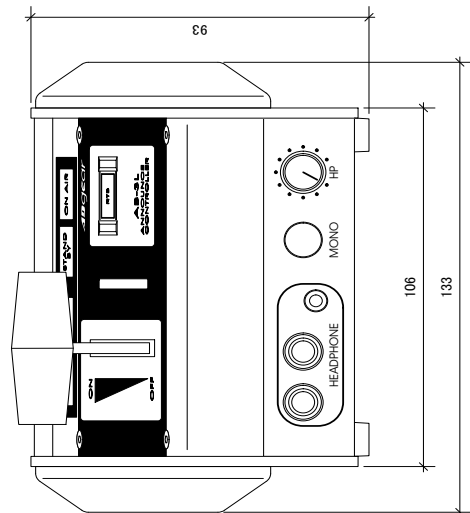
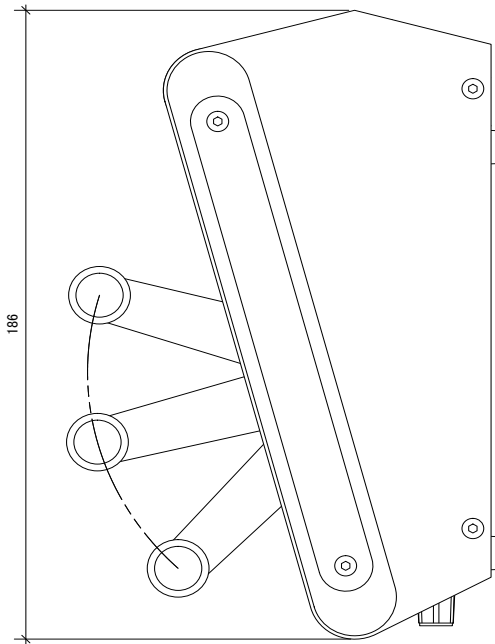
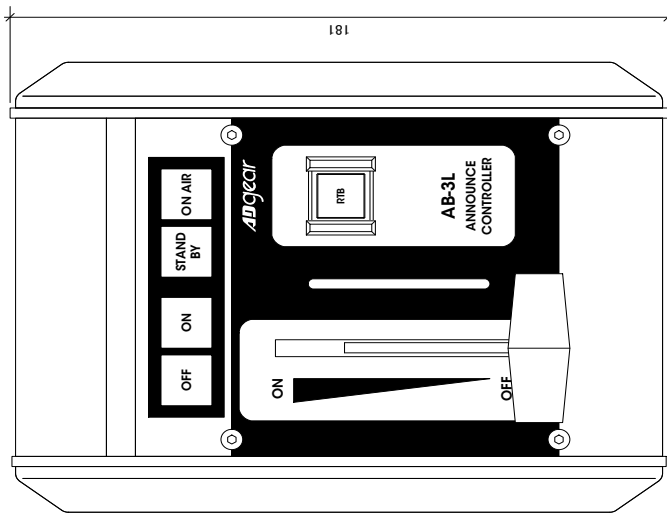
◆ 構成

本体×1
インストラクションマニュアル×1

BLOCK DIAGRAM



APPEARANCE



製品の保証について

この度は、アイコニック製品をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。

当社製品は下記の通り保証・サービスをさせていただきます。

御購入後1年間を保証期間とし、この期間中に正常な御使用状態で故障した場合は、無償で修理致します。

製品が故障して修理をお申し付けの場合は、故障前後の御使用状況を詳細にお知らせくださる様、お願い致します。

無償修理は、原則として機器をお持込みによるものと致します。運送業者に依頼される場合は、荷造り等に充分御注意下さる様お願い致します。この時、保険を掛ける事をお奨め致します。輸送中の事故は保証範囲に含まれません。

遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する費用を別途お申し受け致します。

保証期間後も、サービスは有償となりますが、引続きアイコニックが責任を持ってサービスさせていただきます。

▼お問い合わせ▼

株式会社アイコニック

〒205-0011 東京都羽村市五ノ神 1-15-7

Tel.042-579-0520 Fax.042-579-0529

